**小鉄和広プロフィール**

声楽家（バス）・プロデューサー・演出家
鳥取県出身。東京藝術大学卒業、同大学院修了。文化庁在外研修員等としてイタリアに学ぶ。イタリア声楽コンコルソ、シエナ部門優勝。ヴィオッティ・ヴァルセジア国際音楽コンクール入賞。
新国立劇場の一柳慧「光」イシダ役、東京二期会のモーツァルト「魔笛」ザラストロ役、東京室内歌劇場のモーツァルト「フィガロの結婚」フィガロ役等、幅広い役柄で評価が高いが、特にびわ湖ホール「アッティラ」表題役、同ホール「ドン・カルロ」フィリッポ二世等、ヴェルディ・オペラの主要なバス役で卓越した実力を認められた。

新潟市芸術文化振興財団のオペラ・コンサート制作においては、2001年以降芸術監督、演出家等として参画。イタリア音楽の普及に寄与したとしてイタリアのアンツィオ・ネットゥーノ両市より08年国際賞「エンリーコ・カルーソ」受賞、また翌年、ラツィオ州よりメダルを授与。昨年秋には南イタリア・プーリア州各地でコンサートを繰り広げた第1回フェスティヴァル・イタリア・ジャッポーネの芸術監督を務めた。

オペラ演出にも進出し、新国立劇場等、日本・イタリア各地でのペルゴレージ「奥様女中」演出の他、「フィガロの結婚」、「コシ・ファン・トウッテ」等を手がけている。

東京オペラ代表取締役社長　<http://www.tokyoopera.com>

東京二期会会員　国立音楽大学講師